

テーマ「ちばから発信 SDGs」

エス・ディー・ブーズ

エコメッセちば実行委員会では、「2030年までに世界を変革しよう」という国連の持続可能な開発目標“SDGs”を軸に環境について考え、今年のテーマを「ちばから発信 SDGs」としました。

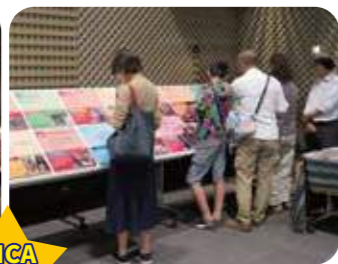
この耳慣れない“SDGs”が、わたしたちの暮らしとどのように結びついているのか。SDGsに取り組んでいる市民団体・大学・企業・行政とともに、シンポジウムの開催やパネル展示などを通して紹介しました。

特別企画「世界を知る SDGs フェスタ」

世界の国々とわたしたちのつながりを体感する“JICA地球ひろば”、JICA東京の“SDGs吹奏楽団”による演奏、国際交流活動を行っている団体の“国際交流とSDGsバザー”、先進的な取り組みを行っている企業・行政による紹介など、様々なかたちでSDGsを紹介しました。また、子どもたちも楽しく学べる“地球環境教室”も開催しました。



JICA地球ひろば



JICA吹奏楽団



国際交流とSDGsバザー



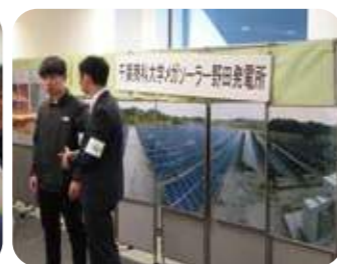
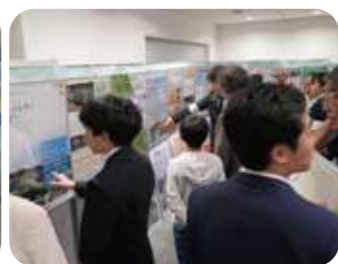
JICA地球ひろば



地球環境教室

日本初！「自然エネルギー100%大学へ」 千葉商科大学

2018年度には電力を、2020年度にはガスを含めすべてを再生可能エネルギーでカバーしようという挑戦。その創エネ、省エネへの取り組みを推進役の学生たちが紹介しました。



「<創るエネルギーと使うエネルギーをイープンに>という大学の取り組みを多くの方に話してきて、とてもやりがいを感じました。来場して下さった方々の今後の活動に何かしら働きかけられていたら光栄です。」
千葉商科大学 商経学部 経営学科 2年 学生組織 SONE (自然エネルギー達成学生機構) 代表 内山 大河さん

「フードドライブ」

昨年に引き続き、来場者のみなさまに「ご家庭で眠っている食品」をご持参いただけるように呼びかけました。提供いただいた食品の総重量は14.8kgで、乾麺・缶詰・お茶・レトルトパックなどが集まりました。

ご協力ありがとうございました。集まった食品は、フードバンクちば様のご協力を得て、地域の福祉団体等へ提供されました。



「食エコレシピ」

昨年に引き続き、みなさまからの食エコレシピを大募集しました。その結果、アジの骨せんべい、えのきだけステーキ、おろしにんじんミートボールスープ・・・などなど～おいしい料理レシピの応募をいただきました。応募いただいた食エコレシピは、消費者庁にも紹介しました。



「SDGs・気候変動シンポジウム」

SDGsの理解を深めるためにセミナーやパネルディスカッションが開催され、様々な課題が話し合われました。

午前の部：SDGs理解促進セミナー

星野 智子 (一社)環境パートナーシップ会議
山田 優 青年海外協力隊
笹谷 秀光 (株)伊藤園 / 千葉商科大学経済研究所



午後の部：SDGs・気候変動シンポジウム

基調講演「持続可能なエネルギー社会へ」
～挑戦 自然エネルギー100%大学～

原科 幸彦 千葉商科大学
パネルディスカッション「SDGsと気候変動」
(企業) 金丸 治子 イオン(株)
(市民) 田中 優 未来バンク事業組合、天然住宅バンク
(行政) 生駒 昌弘 千葉県環境生活部
(大学) 原科 幸彦 千葉商科大学
(国際) 中本 岩郎 青年海外協力隊
(コーディネーター) 石井 雅章 神田外語大学



「とても有意義でした。総合的な概念を聞く機会はあまありませんでしたが、今回は、企業や個人の具体的な話が聴けてSDGsが大変身近なものに。17の目標へどうアプローチするか。その焦点の絞り方が分かってきたような気がします。」
千葉市稲毛区 荒野さん

「エコカー展示・試乗会」

トヨタ、ホンダ、日産車の展示・試乗会。幕張メッセ1周2kmの試乗会は、注目のトヨタのFCV(燃料電池自動車)と日産のEV(電気自動車)と2車種あって、試乗希望の予約がいっぱいに!



トヨタMIRAI



ニッサンリーフ



ホンダクラリティ FUEL CELL

「MIRAIは水素で走るだけでなく、全体的なUI(ユーザーインターフェイス)もまさに未来を感じさせるものだった。対してリーフはパワフルで静か。そしてもう手に届く現実的な価格になっているのも良かった。」
会社員 武田さん

「COOL CHOICE」ブース

2016年、2017年と引き続き、千葉市の協力を得てCOOL CHOICEブースを設置しました。

ブース内では、COOL CHOICEの説明、パネルの掲示、COOL CHOICEへの賛同を呼びかけました。結果314人の来場者から賛同登録をいただきました。



「エコステージ」

フルーツ演奏&着物リメイクショーの他、出展団体の活動発表、マスコットとの撮影会などが行われました。

- (発表団体)
- *つかいまわし工房グループ
 - *合資会社 谷貝鐵工所
 - *千葉商科大学
 - *JICA東京 / SDGs吹奏楽団
 - * (特非) ちば里山センター
 - *グリーン購入ネットワーク
 - * (公財)イオン環境財団
 - * (株)イオン
 - *日本森瑜伽養生館
 - *八千代エンジニアリング(株)
 - *市民エネルギーちば合同会社
 - *木更津市消費生活センター
 - *石炭火力を考える東京湾の会



「自転車のブレーキは後輪(左手)を先に掛けなさい。前輪(右手)を先にすると転倒することもあるよ」と注意され「試合には敗れたけど、ひとつ教わって帰ります」とニコリ。
(当日幕張メッセの「全日本空手道選手権大会」に福岡県代表として参加の八女都広川町・小島 坂田さん)

ちとらくん
交通安全適性診断車
協力:千葉県トラック協会

自転車シミュレーター、運転歩行能力、視野動体視力、夜間視認などの適性検査を受けたのは小学生からお年寄り220人。

bayfm78「LOVE OUR BAY」

千葉商科大学長と学生、JICA吹奏楽団指揮者が「LOVE OUR BAY」に出演し、エコメッセやSDGsを解りやすく紹介!



西本淑子さんからコメントをいただきました!
「私がパーソナリティをつとめるbayfm「LOVE OUR BAY」でもSDGsの考え方を強く意識して取材、インタビューをしています。ひとりひとりができるSDGsの提案・・・まず身近なところから、資源の無駄遣いを減らす、食べ物の廃棄を無くすなど、リスナーと共に続けていきたいです。」

「読売新聞 出前授業」

現場はエコメッセちば会場! 現役記者さんから、記事の書き方、レイアウトの作り方などを教わり、会場をまわって出展団体を直撃取材!

親子13組(26人)が参加し、新聞の作り方を学びました。小学生たちが取材して作った新聞は、エコメッセちばのホームページに掲載。

